

まほろば秦野通信

平成30年11月8日

タイトル	ミュージアム青空レクチャー 「横野山王原遺跡見学会」
When (いつ)	12月1日(土曜日) 午前10時～11時半、午後1時半～3時 ※荒天のときは、翌日同時刻に延期。
Where (どこで)	横野山王原遺跡(横野221付近) ※新東名建設に伴う発掘調査現場
Who (だれが)	(公財) かながわ考古学財団と秦野市教育委員会の共催
What (なにを)	遺跡発掘現場の遺構を見学し、江戸時代の宝永富士山大噴火の際の火山灰処理遺構などこれまでの調査成果について、実際の出土品や写真パネルを用いてわかりやすく説明します。
How (どのように)	
Why (なぜ)	埋蔵文化財の保護と活用に対する理解を深めてもらうため、開催します。
過去の実績	市内で規模の大きい発掘調査が実施された際は、適宜見学会を開催しています。昨年度は、柳川、蓑毛、横野で新東名関連の遺跡群の見学会を3回実施しました。
今後の取り組み	今後、新東名関連の発掘調査が市内で多く行われることになるので、随時こうした事業を実施し、古墳展示館での出土品の展示なども行っていきます。
問い合わせ	生涯学習文化振興課文化財・市史担当 担当：大倉 電話0463(87)9581